



東 北 方 面

混 凝 土 自 動 車 専 用 道 路 出 願

宮城縣伊具郡角田町秋山自動車部では省線停車場大河原、槻木若くは船岡の何れにか連絡自動車専用道路の開設を、目論み客年路線を決定出願したが、この専用道路延長約三里、全部コンクリート道路とするもので之が爲には六十五萬圓の巨費を要するが右出願にして認可を得れば恐らくは東北に於ける自動車専用道路の先鞭として地方交通に影響する所も大なるべく地方に於ても種々なる意味で期待されてゐる。

地 方 通 信

名 掛 町 に 地 下 道 の 開 鑿

仙臺市名掛町地内に於ける鐵道線路の踏切は、交通上不便少からず、延いて市東方の發展を阻害することおびたゞしいといふので、過般市會に於いてその改修工事の施行を建議し、今回市當局から鐵道當局に具申したが、鐵道省に於ても其意を諒し地下道を開鑿することになつたので、地方關係住民に於て五千圓、市より一萬五千圓、合計二萬圓を工事費のうちに寄附することになつた。

東 海 方 面

豊 橋 市 の 道 路 修 理

豊橋土木工區出張所では、客年の陸軍特別大演習に際し、豊橋市へも御臨幸あらせらるることゝて、旁御幸道路の修繕に日夜努力した結果、縣下に於ける他の管内に比し頗る好成績を挙げ、豊橋驛前の如きは熱田神宮參道の路面に對しても、敢て遜色がない程までに清淨を極めたので、縣當局に於ても其の路線の出來榮えを激賞した。斯く好成績を得たのは同區管内の道路愛護會員を以て組織した青年修路隊九十名と、他の修路隊三十餘名とが縣下各地の行幸道路修理に方つて精練せられた腕前を發揮して、豊橋市御臨幸の前に當り献身的に道路修理の任務を果し、且つ地方青年等の奉仕的努力の賜物として、其の筋でも深く感謝してゐる。

近 畿 方 面

装ひ新なる姉妹橋の開通

一昨年の四月から工を起し、晝夜兼行で竣成を急いでゐた大阪京都市計劃事業の一部である肥後橋及渡邊橋は、いよ／＼全部の竣工を見たので、舊臘七日から一般交通に解放した。時節柄一切の儀式は廢止したが、此の兩橋は所謂大阪市の南北線といはれ、目貫の主要街路丈けに、工事中は極度の交通妨害をなし、絶えず問題の種を蒔いたものであつたがそれだけに又完成後の利便は大きい。其の工費は肥後橋が四十一萬三百圓、渡邊橋が四十三萬三千二百圓で、何れも水の都に相應はしい粋な装ひを凝らしてゐる。

兵庫縣土木部が

オート・スイーパーの購入

兵庫縣土木部が西宮出張所に常備して、阪神國道掃除に使用する筈のオート・スイーパーは豫て遙々米國に注文されてゐたが漸く神戸港に着いて、目下税關構内で組立中である。この掃除自動車の能力は國道、車道全面を五日乃至六日で一巡するといはれ、普通トラックの約三倍ぐらゐの大きさを有してゐる。これが活躍を初めたら國道名物の馬糞、その他の塵芥は絶えず清掃され沿道住民は大助かりだらう。

小野町が都市計劃の企圖

兵庫縣加東郡小野町は算盤、金物の特産地として近來人家の激増に伴れ年々道路を新設し、住宅地の要求を補ひつゝあるが、本道路以外の横小道は幅員、軒並共に一定せず、路面の凹凸も甚だしいので、這般來町當局は越智工務所に委託して都市計劃の設計及製圖を作製せしめてゐるが、其市街地區域は約十五萬坪で、南北二條、東西五條位の道路を設け、之に伴ふ水路の設置と近く幅員の擴張せられる縣道補助路線をも

中國方面

府縣道福山東條間 幅員擴張の急務

加へ、既に千八百分一の大圖面が完成し、客年十二月二日開會の町會に提示し、計劃の内容に就て議員の意見を聴取した、越智工務所荒木工學士の一行は小野町に出張しが完成に急いでゐる。

地方の重要幹線たる府縣道上下東條線の沿道町村民は福山東條間の幅員九尺は、現時の交通狀況に鑑み不便尠からず、速かに十二尺乃至十五尺に改修すると共に、特に上下東條間の屈曲部の幅員を擴張して、自動車避難所を設置せられたいと切に要望してゐる。時運の進展に伴ひ、軌近交通機關は著しく發達し、北備に於ける前記府縣道に於ても自動車の往復頻繁にして、一日二十數回の往復の外に、東條福山間の定期往

復二回あり、加之同路線に沿へる帝釋峽は、巖に名勝地として内務省から指定せられ、又同峽中に施設せられた山陽水電株式會社の經營に係る發電所の貯水池は、東洋有數の大堰堤として遠近より此地に來遊する者年と共に其數を激増し、爲めに東條方面を經由する自動車の便に依つて同峽に杖を曳くもの日々其數を加ふるの盛況を呈してゐる。然るに狹隘なる現在道路は屢々危險を伴ふ虞があり、自然旅客の來遊を沮むこととなるので沿道村民は齊しく、これが改修を熱望して歇まず、其筋に向つての擴張要望は今や輿論となつてゐる。

九州方面

府縣道大改修

十ヶ年繼續事業で

福岡縣では地方産業開發の第一義が、交通機關の整備に在りとし、同縣内八百四十

里の府縣道を改修して、自動車其他の運輸機關が自由に容易に來往し得る様にする爲齋藤知事の英騎に依り、愈よ昭和三年度より十ヶ年計劃を以て、二千三百二十萬圓の縣債を起し、是等道路の修築を實施する筈で、差當り昭和三年度は百三十七萬圓を起債する事になつて居る。同縣債の利率は年七分以下とし、額面以下で發行する場合は六分五厘以内に引下げ、二十ヶ年で償還する豫定である。而して此の利子總額は、實に二千八百四十五萬五千圓の巨額を算し、元金より五百二十五萬五千圓超過する計算であるが、是だけ多額の犠牲を投じた曉には、縣内道路交通の面目は劃期的に一新する事勿論だ大に期待されて居る。

劃期的の面目一新を思は

せる十ヶ年後の交通界

大牟田市を中心として、昭和三年度に計畫される道路網の改修は大牟田瀬高線の改

修、大牟田市築町道路の基礎工事で、大牟田瀬高線約八哩の更正縣道は、客年七月頃既に實地測量を終へて居り、同縣道更正豫算は約四十萬圓程度で、銀水驛より大牟田市目の出町間を幅員六間、銀水驛より瀬高間を幅員四間とする計畫らしく、五ヶ年の繼續事業で既設縣道より敷設する事となつてゐる。更に大牟田市上管道路は、大牟田市と市外駛馬村と連絡せしむる重要道路だけに、大々的に改修の計畫を樹て、三百萬圓内外の豫算で大牟田市築町より市外駛馬村藤田間約四哩を十ヶ年の繼續事業として計畫し、既設道路幅員二間を四間乃至六間に擴張する事になつてゐる。第一期として築町より花園町三角迄の改修工事をなすべく見られてゐる。尙大牟田市本道の鋪裝工事も既に來年度豫算に編入されてゐるから來年度には完成すべく、斯して大牟田市の道路網は完備してゆくののである。